『弘前大学 國史研究』第101号~第150記念号 総目録(附・著者別索引)

例 言

- 1 本稿は、『弘前大学 國史研究』第101号から第150記念号までの総目録である。
- 2 総目録は、Ⅰ 総目次、Ⅱ 著者別索引の二部門によって構成される。
- 3 I 総目次は、1996年発行の第101号より、2021年発行の第150記念号までの全目次(無記名記事を含む)を、号数順に掲示する。 "論文" "書評"などといった記事の区分は、当該号発行時点でのそれをそのまま踏襲する。ただし彙報の類は掲示していない(一部署名原稿は除く)。なお各記事冒頭の通し番号数字は、著者別索引のための検索番号である。
- 4 Ⅱ 著者別索引は、評者をも含み、機関名・団体名・ペンネームの別を問わず、文責の明示されたもののみを取り上げる。
- 5 総目録全体を通じ、文字・仮名遣い・表記法は、原則として原文に従うこととするが、一部通 用字体に改めたところがある。
- 6 本稿の作成は武井紀子が担当した。

(武井 紀子)

I 総目次

第101号 1996年10月	著者名	'	頁
1 律令国家における郡司任用方法とその変遷	森公	章	1
2 「聖徳太子」研究の再検討(下)	大山	誠一	32
3 明治期の農村市場における商品担保金融の一考察			
一秋田県平鹿郡増田町石田家の事例一	小岩	信竹	73
4 書評と紹介 『南郷村誌』	畠山	雄公	89
5 書評と紹介 小玉美意子・人間文化研究会編『美女のイメージ』	児島	恭子	92
6 一九九六年度東北史学会 弘前大学国史研究会四十周年記念 合同大会記事 ·			95
第102号 1997年3月			
7 八·九世紀の国府構成員 — 文書行政への関わり方を中心に—	鐘江	宏之	1
8 北の古代防御性集落とその時代 ―「山城型の防御性集落」に関する一試論―…	斉藤	利男	19
9 近世都市祭礼の展開 ――地方都市に於る祭礼の諸相―	金森	正也	42
10 イチダイ様信仰の生成	小池	正 LE 淳一	64
11 書評と紹介 『新編弘前市史 資料編2 (近世編1)』をよんで	横山	昭男	86
12 研究ノート A·C·マックレーと明治初期の弘前城 — 『日本からの書簡集』より — …	北原	^{叩カ} かな子	(1)
12 切けし 「	4山/水	W.Y.1	(1)
第103号 1997年10月			
13 幕末期弘前藩「漆守」の経営に関する一考察	中野渡	更 一耕	1
14 研究ノート 『共同の友』の世界	佐々木	馨	27
15 研究ノート 弘前藩の賞典禄について (上)	坂本	寿夫	37
16 歴史教育レポート 斎藤春彦著『中学校郷土教材の展開』に寄せて	七戸	将光	62
17 書評と紹介 佐藤信・五味文彦編『土地と在地の世界を探る―古代から中世へ―』…	中野	栄夫	66
18 書評と紹介 河西秀通著『近代日本の地域思想』	小川	正人	69
19 書評と紹介 『弥生米の終着駅 田舎館村誌 上巻』	福井	敏隆	73
第104 是 1000年2月			
第104号 1998年3月 20 用字変遷より見たる古代「えみし」についての一考察	女鹿	潤哉	1
20 用手変遷より見たる百代「たみし」に 500 との一考察	及底 入間日		28
41 娱り用中用까果因ソメ惟带心	八申旦	」 旦人	40

22	第六天魔王と中世日本の創造神話 (上)	彌永	信美	44
23	明治期における地域的米穀流通 ―青森県産米の移出体制について―	小岩	信竹	69
24	研究ノート 中世奥羽地方の真宗の伝播について	園村	義耕	90
25	史料紹介 曾我光高叔父光経の大平賀郷押領	外山	至生	98
26	書評と紹介 青森県六戸町編・大石直正監修			
	『北辺の中世史 ―戸のまちの起源を探る―』	工藤	弘樹	105
27	書評と紹介 田中秀和著『幕末維新期における宗教と地域社会』	小林	文雄	108
第	105号 1998年10月			
	雑色人郡司と十世紀以降の郡司制度 (上)	森	公章	1
	第六天魔王と中世日本の創造神話 (中)	彌永	信美	23
	中世史料にみる「蝦夷」について	工藤	大輔	40
	近世の北奥と藩領域 一八戸藩・盛岡藩境絵図の検討を通して一	本田	伸	54
32	研究ノート 弘前藩の賞典禄について (下)	坂本	寿夫	70
33	研究余滴 鎮守府将軍清原真衝の政権構想 (補遺)	入間日	田 宣夫	91
	書評と紹介 大山誠一『長屋王家木簡と金石文』	鐘江	宏之	93
	書評と紹介 黒瀧十二郎『弘前藩政の諸問題』	佐藤	一義	97
第	106号 1999年3月			
	雑色人郡司と十世紀以降の郡司制度 (下)	森	公章	1
	第六天魔王と中世日本の創造神話(下)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	彌永	信美	17
	献上鷹・下賜鷹の特質と将軍権威	岡崎	寛徳	42
	研究ノート 明寺山廃寺と在地社会	田中	伸卓	56
	研究ノート 弘前学院の友情人形(俗に青い目の人形)を追跡して… 髙屋 豪瑩・		マツヱ	71
	書評 能代市史編纂委員会編『能代市史 資料編 古代・中世 一』	//		• -
	『能代市史 資料編 中世 二』	小口	雅史	84
42	書評と紹介 自治体史の新たな発展を目指す第一歩として	,	, m) C	0.1
	- 『五所川原市史 通史編2』を読んでの若干の感想	末永	洋一	95
笋	107号 1999年10月			
	【	女鹿	潤哉	1
	アシハセ・粛慎考	若月	義小	19
	研究ノート 音喜多勝氏所蔵八戸湊文書覚書	遠藤	巖	38
	書評と紹介 長谷川成一著『近世国家と東北大名』	松尾	美恵子	
	新刊紹介 入間田宣夫・小林真人・斉藤利男編	14/1	JC/E/ 1	01
11	『北の内海世界 北奥羽・蝦夷ケ島と地域諸集団』・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	村井	音介	58
48	受贈交換雑誌(平成9年11月~同11年10月)			60
49	在庫バックナンバー主要目次 ····································			
10				00
	108号 2000年3月			
	「取次」・「後見」・「御頼」・「懇意」 ― 盛岡南部家の事例から ― ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			1
	敗戦前後の世相と民心の動向		裕	22
	書評と紹介 青森県環境生活部県史編さん室編『馬淵川流域の民俗』		建彦	44
	書評と紹介 青森県女性史編さん委員会編『青森県女性史 あゆみとくらし』…		ひろみ	47
54	書評と紹介 小口雅史編著『デジタル古文書集 日本古代土地経営関係史料集			
	東大寺領・北陸編』		玲大	50
55	書評と紹介 板橋正樹訳『サハリンの歴史』について ······	天野	哲也	61

56 盛岡藩における銅山直轄経営について 一藩財政との関わりから	小石川	透	1
57 府県水産勧業政策の出発について ―青森県を中心に―	小岩	信竹	26
58 研究ノート 年料別貢雑物に関する若干の考察	鶴巻	秀樹	43
59 書評 森田悌著『日本古代の駅伝と交通』	永田	英明	53
60 書評と紹介 森公章著『古代郡司制度の研究』	森田	悌	62
61 書評と紹介 長谷川成一・村越潔・小口雅史・斉藤利男・小岩信竹共著			
『青森県の歴史』 (新版県史シリーズ2)	福井	敏隆	66
第110号 2001年3月			
62 古墳時代における「えみし」の位置付けについて	女鹿	潤哉	1
63 上州東毛地域における地域間関係と女子奉公人	蓼沼	綾子	21
64 研究ノート 松前家による系図作成の一齣	工藤	大輔	34
65 史料紹介 弘前藩「御絵図目録」の発見とその意義	本田	伸	39
66 学界動向 近年の人文研究におけるコンピュータ利用をめぐって			
- 近刊『電脳国文学』(漢字文献情報処理研究会編)を中心に	神立	孝一	56
67 書評と紹介 田端宏・桑原真人・船津功・関口明共著			
『北海道の歴史』 (新版県史シリーズ1)	榎森	進	62
第111号 2001年10月			
68「法起寺塔露盤銘」の成立について	大山	誠一	1
69 研究ノート 弘前藩宝暦改革における「標符 (通帳)」の形態について			
一「宝暦七丁丑年五月諸品通」と宝暦五年の米切手一	瀧本	壽史	10
70 史料紹介 国立歴史民俗博物館所蔵 藤原経光自筆本『任国例』	古川	淳一	26
71 研究余録 青森県南部町所在のアイヌ関係史料について	中野洲	度 一耕	50
72 書評と紹介 長谷川成一編『街道の日本史3 津軽・松前と海の道』	金森	正也	53
73 書評と紹介 河西英通著『東北 一つくられた異境 — 』	竹村	俊哉	57
74 受贈交換雑誌(平成11年11月~同13年9月)			61
第112号 2002年3月			
75 承和二年十二月三日官符の歴史的意義			
	% III	大介	1
一鎮守府管轄地域を中心とする陸奥出羽の支配強化一	窪田	7 < 71	
- 鎮守府管轄地域を中心とする陸奥出羽の支配強化	注田 坂本	寿夫	25
			25 45
76 幕末期の西北海岸地域 — 小泊村磯野家文書の分析を中心として— 77 学界動向 最近の聖徳太子研究 — 大山・吉村両氏の近著に寄せて—	坂本	寿夫	
76 幕末期の西北海岸地域 ―小泊村磯野家文書の分析を中心として― 77 学界動向 最近の聖徳太子研究 ―大山・吉村両氏の近著に寄せて― 78 書評と紹介 『青森県史』資料編 古代1 文献史料	坂本 森田	寿夫 悌	45
76 幕末期の西北海岸地域 ―小泊村磯野家文書の分析を中心として― 77 学界動向 最近の聖徳太子研究 ―大山・吉村両氏の近著に寄せて― 78 書評と紹介 『青森県史』資料編 古代1 文献史料 79 書評と紹介 誉田慶信著『中世奥羽の民衆と宗教』	坂本 森田 大平	寿夫 悌 聡	45 56
76 幕末期の西北海岸地域 ―小泊村磯野家文書の分析を中心として― 77 学界動向 最近の聖徳太子研究 ―大山・吉村両氏の近著に寄せて― 78 書評と紹介 『青森県史』資料編 古代1 文献史料 79 書評と紹介 誉田慶信著『中世奥羽の民衆と宗教』 80 書評と紹介 浪川健治編『下北・渡島と津軽海峡』(街道の日本史4)	坂森田平藤藤	寿 悌 聡 弥 一	45 56 62
76 幕末期の西北海岸地域 ―小泊村磯野家文書の分析を中心として― 77 学界動向 最近の聖徳太子研究 ―大山・吉村両氏の近著に寄せて― 78 書評と紹介 『青森県史』資料編 古代1 文献史料 79 書評と紹介 誉田慶信著『中世奥羽の民衆と宗教』	坂本 森田 大平 安藤	寿 悌 聡 弥 一	45 56 62 66
76 幕末期の西北海岸地域 ―小泊村磯野家文書の分析を中心として― 77 学界動向 最近の聖徳太子研究 ―大山・吉村両氏の近著に寄せて― 78 書評と紹介 『青森県史』資料編 古代1 文献史料 79 書評と紹介 誉田慶信著『中世奥羽の民衆と宗教』 80 書評と紹介 浪川健治編『下北・渡島と津軽海峡』(街道の日本史4) 81 書評と紹介 森山豊明著『語る日本史データベース』	坂森田平藤藤	寿 悌 聡 弥 一	45 56 62 66
76 幕末期の西北海岸地域 ―小泊村磯野家文書の分析を中心として― 77 学界動向 最近の聖徳太子研究 ―大山・吉村両氏の近著に寄せて― 78 書評と紹介 『青森県史』資料編 古代1 文献史料 79 書評と紹介 誉田慶信著『中世奥羽の民衆と宗教』 80 書評と紹介 浪川健治編『下北・渡島と津軽海峡』(街道の日本史4)	坂本 田 平 藤 佐 山口	寿 悌 聡 弥 一	45 56 62 66
76 幕末期の西北海岸地域 ―小泊村磯野家文書の分析を中心として― 77 学界動向 最近の聖徳太子研究 ―大山・吉村両氏の近著に寄せて― 78 書評と紹介 『青森県史』資料編 古代1 文献史料 79 書評と紹介 誉田慶信著『中世奥羽の民衆と宗教』 80 書評と紹介 浪川健治編『下北・渡島と津軽海峡』(街道の日本史4) 81 書評と紹介 森山豊明著『語る日本史データベース』 第113号 2002年10月	坂森大安佐山 女田平藤藤口 鹿	寿悌聡弥一吉	45 56 62 66 70
76 幕末期の西北海岸地域 ―小泊村磯野家文書の分析を中心として― 77 学界動向 最近の聖徳太子研究 ―大山・吉村両氏の近著に寄せて― 78 書評と紹介 『青森県史』資料編 古代1 文献史料 79 書評と紹介 誉田慶信著『中世奥羽の民衆と宗教』 80 書評と紹介 浪川健治編『下北・渡島と津軽海峡』(街道の日本史4) 81 書評と紹介 森山豊明著『語る日本史データベース』 第113号 2002年10月 82 「えみし」社会の成立と倭国 第2 また では また できま	坂森大安佐山 女土	寿悌聡弥一吉 潤	45 56 62 66 70
76 幕末期の西北海岸地域 ―小泊村磯野家文書の分析を中心として― 77 学界動向 最近の聖徳太子研究 ―大山・吉村両氏の近著に寄せて― 78 書評と紹介 『青森県史』資料編 古代1 文献史料 79 書評と紹介 誉田慶信著『中世奥羽の民衆と宗教』 80 書評と紹介 浪川健治編『下北・渡島と津軽海峡』(街道の日本史4) 81 書評と紹介 森山豊明著『語る日本史データベース』 第113号 2002年10月 82 「えみし」社会の成立と倭国 83 徳川政権の成立と金銀山 ―鉱山間における移動と交流から― 83 徳川政権の成立と金銀山 ―鉱山間における移動と交流から― 83 徳川政権の成立と金銀山 ―鉱山間における移動と交流から― 85 を見から 86 徳川政権の成立と金銀山 ―鉱山間における移動と交流から― 87 を申述している。 87 を申述している。 88 徳川政権の成立と金銀山 ―鉱山間における移動と交流から― 88 を申述している。 88 徳川政権の成立と金銀山 ―鉱山間における移動と交流から― 88 を申述している。 88 徳川政権の成立と金銀山 ―鉱山間における移動と交流から 88 を申述している。 88 を申述しる。 88 を申述し	坂森大安佐山 女土出本田平藤藤口 鹿谷光	寿悌聡弥一吉 潤紘夫 義彦 哉子	45 56 62 66 70 1 24
76 幕末期の西北海岸地域 ―小泊村磯野家文書の分析を中心として― 77 学界動向 最近の聖徳太子研究 ―大山・吉村両氏の近著に寄せて― 78 書評と紹介 『青森県史』資料編 古代1 文献史料 79 書評と紹介 誉田慶信著『中世奥羽の民衆と宗教』 80 書評と紹介 浪川健治編『下北・渡島と津軽海峡』(街道の日本史4) 81 書評と紹介 森山豊明著『語る日本史データベース』 第113号 2002年10月 82 「えみし」社会の成立と倭国 83 徳川政権の成立と金銀山 ―鉱山間における移動と交流から― 84 研究余録 『金光禅師行状』について 84 研究余録 『金光禅師行状』について	坂森大安佐山 女土出本田平藤藤口 鹿谷光	寿悌聡弥一吉 潤紘泰夫 義彦 哉子生	45 56 62 66 70 1 24 45

第114号 2003年3月			
88 天明期の加賀藩の農村状況 ― 「鹿嶋郡之内武部村弥兵衛組村鑑帳」の分析より ―	魚川	江美子	1
89 研究ノート 九世紀の津軽エミシと逃亡民	鐘江	宏之	18
90 史料紹介 弘前藩宝暦改革で発行された「標符」	瀧本	壽史	30
91 史料紹介 最上徳内『唐太島』について	中村	和之	38
92 学界動向 第五五回民衆思想研究会・第七二回弘前大学国史研究会例会			
「近世・近代移行期の北奥地域と民衆」参加記	小石厂	透	51
93 書評と紹介 『新編弘前市史』通史編2(近世1)	渡辺	英夫	57
94 書評と紹介 沼田 哲編『「東北」の成立と展開 一近世・近現代の地域形成と社会一』…	瀧本	壽史	62
95 書評と紹介 工藤 威著『奥羽列藩同盟の基礎的研究』(近現代史研究叢書5) …	佐藤	良宣	74
96 新刊紹介 『村越潔先生古稀記念論文集』を読んで	藤沼	邦彦	77
第115号 2003年10月			
97 郡家の施設と部署 ―郡雑任の執務形態との関係から―	森	公章	1
98 寛文期の蝦夷地アイヌ社会の様相について			
一寛文蝦夷蜂起の戦後処理を手掛かりとして―	市毛	幹幸	26
99 原敬と華族 ―南部家との関係を中心に―	千葉	優	53
100 書評と紹介 『青森県史 資料編 近世2 津軽1 前期津軽領』	岡崎	寛徳	72
101 書評と紹介 『青森県史 資料編 考古4 中世・近世』	成瀬	晃司	75
102 書評と紹介 国立歴史民俗博物館編『ドキュメント災害史1703-2003	79417) .	••
~ 地震・噴火・津波、そして復興』	竹内	勇造	80
\$440 0004/70 F			
第116号 2004年3月 103「えみし」社会の成立とアイヌ民族へと連なるエトノスとの関連についての	玄 婉		
103 えみし」任云の成立と		油土下	1
104 中世前期越後国における流通と交通をめぐって	女鹿 菅 -	潤哉	1 21
105 研究ノート 津軽・那須家の養子縁組・相続儀礼	国崎	一 _典 寛徳	36
106 書評と紹介 村井章介・斉藤利男・小口雅史編	川山町	見怎	30
『北の環日本海世界 ―書きかえられる津軽安藤氏―』	H 4-	大 馨	45
107 書評と紹介 『青森県史 資料編 近世4 南部1 盛岡藩領』	加藤		48
108 書評と紹介 『新青森市史 資料編3 近世 (1)』	印牧	信明	55
109 書評と紹介 青森県女性のあゆみとくらし研究会編	.l. 14	エタフ	CO
『津軽漁村における女性の生活誌』		亜希子	60
110 書評と紹介 『青森県史 資料編 近現代1 近代成立期の青森県』		正克	64
111 書評と紹介 『青森県史 資料編 近現代2 日清・日露戦争期の青森県』		•	67
112 受贈交換雑誌(平成13年10月~同16年3月)	• • • • • • • • •	•••••	71
第117号 2004年10月			
113 近世後期における掌侍の制度的検討	高橋	博	1
114 研究ノート 史料館蔵津軽家文書『青森勤番並同所御蔵廻御締方見聞言上書			
	工藤	大輔	18
115 史料紹介 弘前市成田裕家文書	石塚	雄士	28
116 書評と紹介 七戸町教育委員会編『中世糠部の世界と南部氏』	工藤	弘樹	48
117 書評と紹介 長谷川成一著『日本歴史叢書63 弘前藩』	山本	隆志	51
118 書評と紹介 小岩信竹著『近代日本の米穀市場 ―国内自由流通期とその前後』…	脇野	博	54
119 明治期東奥義塾関連洋書についての考察 ージョン・イング寄贈書を中心にー	北原	かな子	(1)

第118号 2005年3月			
120 民官と部民制 一石神遺跡出土の木簡に接して一	森 :	公章	1
121 近世前期における弘前藩のアイヌ支配について 一松前飛脚回送の実態からー …	武田	亜弓	25
122 研究随想 ヨーロッパ歳時記と平安朝の年中行事	山中	裕	43
123 史料紹介 「芦屋村専右衛門旅日記 天明元年閏五月七日~九月七日」	成田	耕治	51
124 書評と紹介 『法政大学国際日本学研究所研究報告			
第4集 日本の中の異文化 ―蝦夷の世界―』	鈴木	拓也	67
125 書評と紹介 北原かな子・郭南燕編『津軽の歴史と文化を知る』	金森	正也	71
126 書評と紹介 佐々木利和著『アイヌ絵誌の研究』	市毛	幹幸	74
127 新刊紹介 『青森県史 資料編 中世1 南部氏関係資料』	伊藤	清郎	79
128 新刊紹介 『青森県史 資料編 近世 学芸関係』	源	了圓	80
第119号 2005年10月			
129 後桃園天皇の病気治療と朝幕関係	高橋	博	1
130 十和田湖をめぐる開発と環境保護について	宮本	利行	18
131 研究ノート 近世後期盛岡藩における神道優遇策について	岩森	譲	34
132 資料紹介 弘前城跡館神から出土した十七世紀の高級陶磁器… 関根 達力	・西海	尺 宏予	45
133 書評と紹介 瀧本壽史・名須川益男編			
『街道の日本史5 三陸海岸と浜街道』	中野港	度 一耕	61
134 書評と紹介 『青森県史 資料編 近現代3「大国」と「東北」の中の青森県』…	森	武麿	64
135 新刊紹介 「日本三景展」実行委員会編『松島·天橋立·厳島 日本三景展』…	阿部	綾子	69
136 受贈交換雑誌 (平成16年4月~同17年10月)			71
137 会告			76
第120号 2006年3月 138 元亀・天正年間の南津軽地域 ―編纂物・由緒書のなかの戦国時代 139 合浦公園成立前史 ―創設者水原衛作が描いたもの― 140 研究ノート ヌルハチ助兵の謎 ―文禄・慶長の役との関係をめぐって―	工藤園荷見	弘樹 美穂 守義	1 16 31
138 元亀・天正年間の南津軽地域 ―編纂物・由緒書のなかの戦国時代 139 合浦公園成立前史 ―創設者水原衛作が描いたもの―	中園	美穂	16
138 元亀・天正年間の南津軽地域 ―編纂物・由緒書のなかの戦国時代 139 合浦公園成立前史 ―創設者水原衛作が描いたもの― 140 研究ノート ヌルハチ助兵の謎 ―文禄・慶長の役との関係をめぐって―	中園 荷見	美穂守義	16 31
138 元亀・天正年間の南津軽地域 ―編纂物・由緒書のなかの戦国時代 139 合浦公園成立前史 ―創設者水原衛作が描いたもの― 140 研究ノート ヌルハチ助兵の謎 ―文禄・慶長の役との関係をめぐって― 141 史料紹介 元和九年 (一六二三) 閏八月二十日の津軽信枚金山定書状につい	中園 荷見 て 長谷	美穂 守義 II 成一	16 31
138 元亀・天正年間の南津軽地域 ―編纂物・由緒書のなかの戦国時代 139 合浦公園成立前史 ―創設者水原衛作が描いたもの― 140 研究ノート ヌルハチ助兵の謎 ―文禄・慶長の役との関係をめぐって― 141 史料紹介 元和九年 (一六二三) 閏八月二十日の津軽信枚金山定書状につい	中園 荷見 て 長谷!	美穂 守義 川 成一	16 31 41
138 元亀・天正年間の南津軽地域 ―編纂物・由緒書のなかの戦国時代 139 合浦公園成立前史 ―創設者水原衛作が描いたもの― 140 研究ノート ヌルハチ助兵の謎 ―文禄・慶長の役との関係をめぐって― 141 史料紹介 元和九年 (一六二三) 閏八月二十日の津軽信枚金山定書状につい 142 会告	中 南 見 で 長 ・ 佐 々	美穂 守義 川 成一	16 31 41 47
138 元亀・天正年間の南津軽地域 ―編纂物・由緒書のなかの戦国時代 139 合浦公園成立前史 ―創設者水原衛作が描いたもの― 140 研究ノート ヌルハチ助兵の謎 ―文禄・慶長の役との関係をめぐって― 141 史料紹介 元和九年 (一六二三) 閏八月二十日の津軽信枚金山定書状につい 142 会告 … 143 書評と紹介 矢田俊文・工藤清泰編『日本海域歴史大系 第二巻 中世篇』 …	中荷て長…佐工	美穂 守義 成一 成一 	16 31 41 47 48
138 元亀・天正年間の南津軽地域 ―編纂物・由緒書のなかの戦国時代 139 合浦公園成立前史 ―創設者水原衛作が描いたもの― 140 研究ノート ヌルハチ助兵の謎 ―文禄・慶長の役との関係をめぐって― 141 史料紹介 元和九年 (一六二三) 閏八月二十日の津軽信枚金山定書状につい 142 会告 … 143 書評と紹介 矢田俊文・工藤清泰編『日本海域歴史大系 第二巻 中世篇』 … 144 書評と紹介 山本隆志著『新田義貞 ―関東を落とすことは子細なし―』	中荷で長…佐工脇野	美 等 等 成 一 … * * * * * * * * * * * * * * * * * *	16 31 41 47 48 50
138 元亀・天正年間の南津軽地域 ―編纂物・由緒書のなかの戦国時代 139 合浦公園成立前史 ―創設者水原衛作が描いたもの― 140 研究ノート ヌルハチ助兵の謎 ―文禄・慶長の役との関係をめぐって― 141 史料紹介 元和九年 (一六二三) 閏八月二十日の津軽信枚金山定書状につい 142 会告 … 143 書評と紹介 矢田俊文・工藤清泰編『日本海域歴史大系 第二巻 中世篇』 … 144 書評と紹介 山本隆志著『新田義貞 ―関東を落とすことは子細なし―』 145 書評と紹介 黒瀧秀久著『弘前藩における山林制度と木材流通構造』	中荷で長…佐工脇野	美 等 等 成 一 木 大 輔	16 31 41 47 48 50 53
138 元亀・天正年間の南津軽地域 ―編纂物・由緒書のなかの戦国時代 139 合浦公園成立前史 ―創設者水原衛作が描いたもの― 140 研究ノート ヌルハチ助兵の謎 ―文禄・慶長の役との関係をめぐって― 141 史料紹介 元和九年 (一六二三) 閏八月二十日の津軽信枚金山定書状につい 142 会告 143 書評と紹介 矢田俊文・工藤清泰編『日本海域歴史大系 第二巻 中世篇』… 144 書評と紹介 山本隆志著『新田義貞―関東を落とすことは子細なし―』 145 書評と紹介 黒瀧秀久著『弘前藩における山林制度と木材流通構造』 146 書評と紹介 浪川健治著『北奥社会と民衆』	中荷で長…佐工脇松川園見 谷…々藤野尾名	美守 川	16 31 41 47 48 50 53 56
138 元亀・天正年間の南津軽地域 ―編纂物・由緒書のなかの戦国時代 139 合浦公園成立前史 ―創設者水原衛作が描いたもの― 140 研究ノート ヌルハチ助兵の謎 ―文禄・慶長の役との関係をめぐって― 141 史料紹介 元和九年 (一六二三) 閏八月二十日の津軽信枚金山定書状につい 142 会告 143 書評と紹介 矢田俊文・工藤清泰編『日本海域歴史大系 第二巻 中世篇』… 144 書評と紹介 山本隆志著『新田義貞 ―関東を落とすことは子細なし―』 145 書評と紹介 黒瀧秀久著『弘前藩における山林制度と木材流通構造』 146 書評と紹介 浪川健治著『北奥社会と民衆』 147 書評と紹介 『新青森市史 資料編4 近世 (2)』 147 書評と紹介 『新青森市史 資料編4 近世 (2)』 148 書評と紹介 『新青森市史 資料編4 近世 (2)』 149 書評と紹介 『新青森市史 資料編4 近世 (2)』 140 研究ノート ヌルハチ助兵の戦国時代 140 研究ノート ヌルハチ助兵の謎 ―― ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	中荷て長…佐工脇松川内園見 谷…々藤野尾名藤	美守 ··· 木 大博正禎一 ··· 木 大博正禎一 元 元 元	16 31 41 47 48 50 53 56 60
138 元亀・天正年間の南津軽地域 ―編纂物・由緒書のなかの戦国時代 139 合浦公園成立前史 ―創設者水原衛作が描いたもの― 140 研究ノート ヌルハチ助兵の謎 ―文禄・慶長の役との関係をめぐって― 141 史料紹介 元和九年 (一六二三) 閏八月二十日の津軽信枚金山定書状につい 142 会告 143 書評と紹介 矢田俊文・工藤清泰編『日本海域歴史大系 第二巻 中世篇』… 144 書評と紹介 山本隆志著『新田義貞 ―関東を落とすことは子細なし―』 145 書評と紹介 黒瀧秀久著『弘前藩における山林制度と木材流通構造』 146 書評と紹介 浪川健治著『北奥社会と民衆』 147 書評と紹介 『新青森市史 資料編4 近世 (2)』 148 書評と紹介 『青森県史 資料編4 近世 (2)』 148 書評と紹介 『青森県史 資料編4 近世 (2)』	中荷て長…佐工脇松川内園見 谷…々藤野尾名藤		16 31 41 47 48 50 53 56 60
138 元亀・天正年間の南津軽地域 ―編纂物・由緒書のなかの戦国時代 139 合浦公園成立前史 ―創設者水原衛作が描いたもの― 140 研究ノート ヌルハチ助兵の謎 ―文禄・慶長の役との関係をめぐって― 141 史料紹介 元和九年 (一六二三) 閏八月二十日の津軽信枚金山定書状につい 142 会告 143 書評と紹介 矢田俊文・工藤清泰編『日本海域歴史大系 第二巻 中世篇』… 144 書評と紹介 山本隆志著『新田義貞 ―関東を落とすことは子細なし―』 145 書評と紹介 黒瀧秀久著『弘前藩における山林制度と木材流通構造』 146 書評と紹介 浪川健治著『北奥社会と民衆』 147 書評と紹介 『新青森市史 資料編4 近世 (2)』 148 書評と紹介 『青森県史 資料編 近現代4 昭和恐慌から「北の要塞」へ』 … 149 書評と紹介 Tsugaru, Regional Identity on Japan's Northern Peripheryを	中荷て長…佐工脇松川内読園見 谷…々藤野尾名藤で	美守	16 31 41 47 48 50 53 56 60 63
138 元亀・天正年間の南津軽地域 ―編纂物・由緒書のなかの戦国時代 139 合浦公園成立前史 ―創設者水原衛作が描いたもの― 140 研究ノート ヌルハチ助兵の謎 ―文禄・慶長の役との関係をめぐって― 141 史料紹介 元和九年 (一六二三) 閏八月二十日の津軽信枚金山定書状につい 142 会告 143 書評と紹介 矢田俊文・工藤清泰編『日本海域歴史大系 第二巻 中世篇』… 144 書評と紹介 山本隆志著『新田義貞 ―関東を落とすことは子細なし―』 145 書評と紹介 黒瀧秀久著『弘前藩における山林制度と木材流通構造』 146 書評と紹介 浪川健治著『北奥社会と民衆』 147 書評と紹介 『新青森市史 資料編4 近世 (2)』 148 書評と紹介 『青森県史 資料編 近現代4 昭和恐慌から「北の要塞」へ』 … 149 書評と紹介 Tsugaru, Regional Identity on Japan's Northern Peripheryを	中荷て長…佐工脇松川内読園見 谷…々藤野尾名藤で	美守	16 31 41 47 48 50 53 56 60 63
138 元亀・天正年間の南津軽地域 ―編纂物・由緒書のなかの戦国時代 139 合浦公園成立前史 ―創設者水原衛作が描いたもの― 140 研究ノート ヌルハチ助兵の謎 ―文禄・慶長の役との関係をめぐって― 141 史料紹介 元和九年 (一六二三) 閏八月二十日の津軽信枚金山定書状につい 142 会告 143 書評と紹介 矢田俊文・工藤清泰編『日本海域歴史大系 第二巻 中世篇』 … 144 書評と紹介 山本隆志著『新田義貞 ―関東を落とすことは子細なし―』 145 書評と紹介 黒瀧秀久著『弘前藩における山林制度と木材流通構造』 146 書評と紹介 [新青森市史 資料編4 近世(2)』 147 書評と紹介 『新青森市史 資料編4 近世(2)』 148 書評と紹介 『青森県史 資料編 近現代4 昭和恐慌から「北の要塞」へ』 … 149 書評と紹介 Tsugaru, Regional Identity on Japan's Northern Peripheryを	中荷て長…佐工脇松川内読園見 谷…々藤野尾名藤で	美守	16 31 41 47 48 50 53 56 60 63
138 元亀・天正年間の南津軽地域 ―編纂物・由緒書のなかの戦国時代 139 合浦公園成立前史 ―創設者水原衛作が描いたもの― 140 研究ノート ヌルハチ助兵の謎 ―文禄・慶長の役との関係をめぐって― 141 史料紹介 元和九年 (一六二三) 閏八月二十日の津軽信枚金山定書状につい 142 会告 143 書評と紹介 矢田俊文・工藤清泰編『日本海域歴史大系 第二巻 中世篇』 144 書評と紹介 山本隆志著『新田義貞―関東を落とすことは子細なし―』 145 書評と紹介 黒瀧秀久著『弘前藩における山林制度と木材流通構造』 146 書評と紹介 浪川健治著『北奥社会と民衆』 147 書評と紹介 『新青森市史 資料編4 近世 (2)』 148 書評と紹介 『青森県史 資料編 近現代4 昭和恐慌から「北の要塞」へ』 … 149 書評と紹介 Tsugaru, Regional Identity on Japan's Northern Peripheryを 第121号 2006年10月	中荷て長:佐工脇松川内読石園見(谷)は水藤野尾名藤で堂	美守	16 31 41 47 48 50 53 56 60 63
138 元亀・天正年間の南津軽地域 ―編纂物・由緒書のなかの戦国時代 139 合浦公園成立前史 ―創設者水原衛作が描いたもの― 140 研究ノート ヌルハチ助兵の謎 ―文禄・慶長の役との関係をめぐって― 141 史料紹介 元和九年 (一六二三) 閏八月二十日の津軽信枚金山定書状につい 142 会告 143 書評と紹介 矢田俊文・工藤清泰編『日本海域歴史大系 第二巻 中世篇』… 144 書評と紹介 山本隆志著『新田義貞―関東を落とすことは子細なし―』 145 書評と紹介 黒瀧秀久著『弘前藩における山林制度と木材流通構造』 146 書評と紹介 浪川健治著『北奥社会と民衆』 147 書評と紹介 『新青森市史 資料編4 近世 (2)』 148 書評と紹介 『青森県史 資料編 近現代4 昭和恐慌から「北の要塞」へ』 … 149 書評と紹介 Tsugaru, Regional Identity on Japan's Northern Peripheryを 第121号 2006年10月 150 青森県における防御性集落期の生業と課題(上)	中荷て長…佐工脇松川内読石 佐園見 谷…々藤野尾名藤で堂 藤		16 31 41 47 48 50 53 56 60 63 (1)
138 元亀・天正年間の南津軽地域 ―編纂物・由緒書のなかの戦国時代 139 合浦公園成立前史 ―創設者水原衛作が描いたもの― 140 研究ノート ヌルハチ助兵の謎 ―文禄・慶長の役との関係をめぐって― 141 史料紹介 元和九年 (一六二三) 閏八月二十日の津軽信枚金山定書状につい 142 会告 143 書評と紹介 矢田俊文・工藤清泰編『日本海域歴史大系 第二巻 中世篇』… 144 書評と紹介 山本隆志著『新田義貞―関東を落とすことは子細なし―』 145 書評と紹介 黒瀧秀久著『弘前藩における山林制度と木材流通構造』 146 書評と紹介 浪川健治著『北奥社会と民衆』 147 書評と紹介 『新青森市史 資料編4 近世 (2)』 148 書評と紹介 『青森県史 資料編 近現代4 昭和恐慌から「北の要塞」へ』 … 149 書評と紹介 Tsugaru, Regional Identity on Japan's Northern Peripheryを 150 青森県における防御性集落期の生業と課題 (上)	中荷て長:佐工脇松川内読石 佐千園見 谷:々藤野尾名藤で堂 藤葉		16 31 41 47 48 50 53 56 60 63 (1)
138 元亀・天正年間の南津軽地域 ―編纂物・由緒書のなかの戦国時代 139 合浦公園成立前史 ―創設者水原衛作が描いたもの― 140 研究ノート ヌルハチ助兵の謎 ―文禄・慶長の役との関係をめぐって― 141 史料紹介 元和九年 (一六二三) 閏八月二十日の津軽信枚金山定書状につい 142 会告 144 書評と紹介 矢田俊文・工藤清泰編『日本海域歴史大系 第二巻 中世篇』 145 書評と紹介 川本隆志著『新田義貞―関東を落とすことは子細なし―』 146 書評と紹介 黒瀧秀久著『弘前藩における山林制度と木材流通構造』 146 書評と紹介 「新青森市史 資料編4 近世 (2)』 147 書評と紹介 『青森県史 資料編 近現代4 昭和恐慌から「北の要塞」へ』 … 149 書評と紹介 Tsugaru, Regional Identity on Japan's Northern Peripheryを 第121号 2006年10月 150 青森県における防御性集落期の生業と課題 (上)	中荷て長:佐工脇松川内読石 佐千園見 谷:々藤野尾名藤で堂 藤葉		16 31 41 47 48 50 53 56 60 63 (1)

	書評と紹介 金森正也著『「秋田風俗絵巻」を読む』 書評と紹介 長谷川成一・千田嘉博編	本田	伸	70
100	『日本海域歴史大系 第四巻 近世篇 I』·····	副崎	寛徳	73
156	二〇〇六年度東北史学会 弘前大学国史研究会五十周年記念 合同大会記事…		,	76
100				10
第1	22号 2007年3月			
157	青森県における防御性集落期の生業と課題(下)			
	―考古学的現状確認と仮説の建設的批判を中心に―	佐藤	智生	1
158	盛岡・八戸両藩の分立 ―経緯の再検討と考察― (下)	千葉	一大	24
159	史料紹介 「慶長十四年十一月七日松前藩五世慶広申置候事」			
	(函館市中央図書館蔵)	工藤	大輔	46
160	史料紹介 「酒田大じしんの次第」(国立歴史民俗博物館蔵)			
	一文化象潟地震のかわら版一 白石 睦弥・	長谷川	成一	53
161	書評と紹介 『青森県史 資料編 近世3 津軽2 後期津軽領』	高野	信治	60
162	書評と紹介 原直史・大橋康二編『日本海域歴史大系 第五巻 近世篇Ⅱ』	千葉	一大	63
163	書評と紹介 脇野博著『日本林業技術史の研究』	黒瀧	秀久	68
164	書評と紹介 中園裕著『新聞検閲制度運用論』	高橋	博子	72
笙1	23号 2007年10月			
	秋田藩における文化の林政改革の再検討			
	一「御労」と山中労働者の実態の考察を中心に一	田中	郁穂	1
166	研究ノート 秋田藩における「雑木」に関する一考察	土谷	紘子	26
	史料紹介 森林助宛の二通の書簡 一花山院忠長の津軽滞在をめぐって一	本田	伸	35
	資料紹介 弘前城下寺院街採集の近世陶磁器	佐藤	雄生	41
	書評論文 榎森進著『アイヌ民族の歴史』・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	市毛	幹幸	51
	書評と紹介 青森県高等学校地方史研究会編『青森県の歴史散歩』	小石川		61
	書評と紹介 続神道大系朝儀祭祀編 小口雅史他編『一代要記』(一)(二)(三)…	森田	悌	64
	書評と紹介 『青森県史 資料編 中世3 安藤氏・津軽氏関係資料』	大石	直正	67
′′	24日 2000年2日			
	24号 2008年3月 カラフトアイヌ供養・顕彰碑と嘉永六年クシュンコタン占拠事件… 関根 達 <i>J</i>	,古手	- 於去	1
	八戸におけるハリストス正教会の成立と展開 一受洗者名簿の記録から			23
	学界動向 文化財保護行政の現状と課題	小石川		41
	書評と紹介 佐々木馨著『北方伝説の誕生』	学田	慶信	47
	書評と紹介『青森県史 民俗編 資料編 下北』	古舘	光治	50
	書評と紹介『新青森市史 資料編5 近世 (3)』	西野	隆次	55
	書評と紹介 ジョン・イング自筆書簡に見る人物像	四封	生八	JJ
179	一デポー大学所蔵資料を中心に一	北原	かな子	(1)
	一)ホー八子別蔵資料を中心に一・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	北原	かな丁	(1)
	25号 2008年10月			
	青森市内の「天和書上絵図」について 一明治期に書写された近世資史料の一断面	工藤	大輔	1
	研究ノート 青森県の観光事業 一地域現場の実態を考える―	中園	美穂	20
	研究余録 「津軽一統志」の流布と利用について	蔦谷	大輔	31
	書評と紹介 鐘江宏之著『律令国家と万葉びと』	福田	友之	34
184	書評と紹介 『青森県史 資料編 古代2 出土文字資料』	柴田	博子	40
	書評と紹介 長谷川成一著『北奥羽の大名と民衆』	兼平	賢治	44
186	書評と紹介 関根達人著『あおもり歴史モノ語り』	工藤	清泰	48

187	書評と紹介	長谷川成一監修 浪川健治・佐々木馨編		1-15-	
100	事部 1. 如人	『北方社会史の視座 一歴史・文化・生活一』第二巻	 局橋	博	51
188	書評と紹介	ハンナ・ジョイ・サワダ/北原かな子編訳 『日本語と英語で読む津軽学入門』 河西 英通	4. III .	: 洁由	54
190	書評と紹介	山下祐介編『砂子瀬・川原平の生活文化記録集 第三号 砂子瀬			
109	音計で陥り	人びと 菅江真澄・平尾魯仙・津軽民俗の会』		・干を少り 健大	59
		八して「自任兵位・丁尾省山・存在八世の云』	41) T	连八	JS
第1	26号 2009	年3月			
190	民族衝突の記	!憶 ─ 「津軽一統志」巻第一○収載の寛文蝦夷蜂起関連資料と叙述の継承― …	市毛	幹幸	1
191	研究ノート	津軽信政の修史事業と「東日流記」の成立			
		一岩見文庫本と高屋家旧蔵本の比較研究―	工藤	大輔	27
192	史料紹介 八	、戸市立図書館所蔵「盛岡御城江御立寄并聖寿寺御仏詣一件」…	高橋	博	36
193	書評と紹介	榎森進・小口雅史・澤登寛聡編『アイヌ文化の成立と変容			
		一交易と交流を中心として 上 エミシ・エゾ・アイヌ』 …	吉田	歓	47
194	書評と紹介	長谷川成一監修 浪川健治・河西英通編			
105	-t	『地域ネットワークと社会変容 一創造される歴史像一』	小石川	–	51
		本田伸著『シリーズ藩物語 弘前藩』	福井	敏隆	57
		八戸市史編纂委員会編『新編八戸市史 近現代資料編Ⅱ』		俊哉	59
197	文 類 文 換 雜 記	E(平成17年11月~同21年3月)······		•••••	63
第1	27号 2009	年10月			
198	幕末期、弘前	藩に到来した幕府通達外交関係文書			
	一安政五ヶ	国条約の廻達文書を中心に — 白石 睦説	・市毛	幹幸	1
199	歴史随想 民	権思想の地域的特質について	橋本	正信	27
200	書評と紹介	榎森進・小口雅史・澤登寛聡編『北東アジアのなかのアイヌ世	上界		
		アイヌ文化の成立と変容 ― 交易と交流を中心として 下』…	浅倉	有子	31
	書評と紹介	『新編八戸市史 近世資料編Ⅱ』	蔦谷	大輔	34
	書評と紹介	笹森儀助書簡集刊行委員会編『笹森儀助書簡集』	飯島	涉	38
	書評と紹介	『青森県史 資料編 近現代5 復興と改革の時代』	河西	秀哉	41
204	会告 既掲載	論文の著作権委譲に関するお願い			45
第1	28号 2010年	年3月			
		ん室所蔵の行政文書に関する基礎的研究			
	一 「昭和の大	合併」による行政文書の引き継ぎと廃棄・保存に関する試論―…	工藤	大輔	1
206	史料紹介 岩	于県立図書館所蔵			
		卸国様御縁組被仰付上使有之御取扱向御調帳」		博	22
207	研究余録 武	・鑑からみた白鳥献上	宮本	敏史	28
208	書評と紹介	弘前大学附属図書館編			
		『官立弘前高等学校資料目録 ―北溟の学舎の資料群―』			32
209	受贈交換雜誌	: (平成21年4月~同2年3月)		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	36
笋1	29号 2010年	年10月			
	-	夫」 考 - 一元禄 - 享保期における弘前藩領の歌舞伎集団と自己認識 - · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	浪川	健治	1
		「遊雑記 上(弘前大学人文学部附属亀ヶ岡文化研究センター所)		N=111	1
		江田彦栄氏旧蔵図書)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		幹幸	21
212		ジフ・クライナー 吉成直樹 小口雅史 編		•	
	『古代》	末期・日本の境界 ―城久遺跡群と石江遺跡群』	永田	_	42

	書評と紹介 書評と紹介	常木晃編『食文化 ―歴史と民俗の饗宴 (シュンポシオン)』… 『新編弘前市史 資料編 岩木地区』(民俗編)	白石 大湯	睦弥 貞一	49 52
	書評と紹介	故郷への想いを新たに ―『新編弘前市史 資料編 岩木地区』			02
210		の刊行に寄せて一	末永		54
		3) 3 1 C C	> <>	11	01
第1	30号 2011	年3月			
		」の方法 一二つの叙述からみる大浦 (津軽) 氏の家督継承一 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	工藤	大輔	1
		- - - 戸藩主の婚礼関係史料 ―信依・信房・信真を事例に―		博	16
218	史料紹介 東	選遊雑記 中(弘前大学人文学部附属亀ヶ岡文化研究センター所	斤蔵		
	成	江田彦栄氏旧蔵図書)	白石	睦弥	20
219		於前風景 (北海道大学附属図書館 北方関係資料室蔵)		義天恩	41
220	書評と紹介			き 一耕	57
221	書評と紹介	長谷川成一監修			
		『弘前城築城四百年 一城・町・人一 の歴史万華鏡』	相馬	英生	60
第1	31号 2011:	年10月			
222	弘前藩江戸藩	「邸における死者とその扱い(上)	篠村	正雄	1
223	弘前公園成立		中園	美穂	24
224	史料紹介 東	『遊雑記 下(弘前大学人文学部附属亀ヶ岡文化研究センター戸	斤蔵		
	成	过田彦栄氏旧蔵図書)	蔦谷	大輔	39
225	史料紹介 奏	秦御用留(弘前図書館岩見文庫蔵)	武内	恵美子	76
226	書評と紹介	『新青森市史 通史編 第一巻 原始・古代・中世』	宇部	則保	83
227	書評と紹介	『新編弘前市史 通史編 岩木地区』	山下	須美礼	87
228	研究ノート	「青森県地図」にみる諸問題	小熊	健	(1)
第1	32号 2012	年3月			
		「おける海軍費膨張の構図		憲隆	1
		こおける廻船建造システムと地域社会 ―十七世紀後半を中心に― …		晃子	19
231	弘前藩江戸藩	「邸における死者とその扱い(下)	篠村	正雄	41
232	研究ノート	青森県の自由民権運動に寄与した「青森新聞」の役割	橋本	正信	63
233		公辺江諸家より御届書抜」─文政一○年轅輿事件に関する「氵		二付五大	つ
		5外共 六」の史料翻刻及び解説を中心に―		勉	78
		小口雅史編『海峡と古代蝦夷』		武士	102
		『青森県史 資料編 近世5 南部2 八戸藩領』		令治	105
236	書評と紹介	北原糸子著『関東大震災の社会史』 (朝日選書)	白石	睦弥	109
	33号 2012				
		骨と北方社会 ─田村麻呂プランとその挫折─	新井	隆一	1
238	研究ノート	江戸時代に樺太で亡くなった人々			
		一「白主村墓所幷死亡人取調書上」の検討 —		達人	15
		E也著『藩政改革と地域社会 —秋田藩の「寛政」と「天保」』		克已	27
	書評と紹介	河西英通著『「東北」を読む』		日出晴	33
		『新編八戸市史 近世資料編Ⅲ』		須美礼	38
		『新青森市史 通史編第二巻 近世』		寛徳	42
		『青森県史 資料編 中世3 北奥関係資料』		ゆり子	45
244	受贈交換雜誌	5 (平成22年4月~同24年10月)	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		49

第134号 2013年3月			
245 寛政西津軽地震 (一七九三) の被害と地形変化 白石 睦弥	長谷川	成一	1
246 弘前藩における「生類憐み令」の一端 一領内への伝達と処罰例を中心に一	門脇	朋裕	14
247 研究ノート 官立弘前高等学校時代の太宰治 ~自筆ノートの歴史的考察~	中園	美穂	26
248 書評 松尾葦江・小口雅史他解題『内閣文庫所蔵史籍叢刊 古代中世篇			
第八巻 源平闘諍録 将門記抜書 陸奥話記』	佐倉	由泰	39
249 書評と紹介 八木光則著『古代蝦夷社会の成立』	福田	友之	46
250 書評と紹介 関根達人編『松前の墓石から見た近世日本』	浪川	健治	51
251 書評と紹介 北原晴男監修 北原かな子、ハンナ・ジョイ・サワダ編訳			
『日英対訳 津軽の藍』	伊藤	聖子	54
252 書評と紹介 中川和明著『平田国学の史的研究』	本田	伸	58
253 書評と紹介 八戸市史編纂委員会編			
『新編八戸市史 近現代資料編 都市計画』			
『新編八戸市史 近現代資料編 戦争』	竹村	俊哉	61
第135号 2013年10月			
254 夷島における近世大名の創出 ―蠣崎(松前)慶広と豊臣・徳川政権	工藤	大輔	1
255 大正期青森県における実業学校の地域経済への関わりについて			
一青森市立工芸学校を中心に一	竹村	俊哉	15
256 書評と紹介 大石学著『近世日本の統治と改革』	蔦谷	大輔	27
257 書評と紹介 河西英通・浪川健治編『グローバル化のなかの日本史像			
「長期の一九世紀」を生きた地域』	清水	光明	30
258 書評と紹介 『新編八戸市史 通史編Ⅱ 近世』	石塚	雄士	37
259 施設紹介 弘前大学資料館 (Hirosaki University Museum) の紹介と今後の展望…	石山	晃子	42
第136号 2014年3月			
260 西海道俘囚の再検討	永田		1
261 弘前藩における平田門人の活動と交流 ―鶴舎有節・平尾魯仙・下沢保躬―	中川	和明	20
262 研究ノート 安政江戸地震と黒石藩江戸藩邸	篠村	正雄	36
263 資料紹介 松前の海揚がり陶磁器	佐藤	雄生	47
264 書評と紹介 三浦忠司著『八戸藩の歴史をたずねて』	牛米	努	67
265 学会動向 「地域 ―自治体史シンポジウム ~自治体史編さん事業の成果と	:今後~	-」の開催	É
瀧本 壽5	セ・佐藤	良宣	70
第137号 2014年10月			
266 本州アイヌと津軽エゾ 一九戸城の戦いの「夷人」から遡って―		隆一	1
267 戦国時代の伊達領国にみる村請の村 ―段銭帳の分析―		ゆり子	28
268 奥州仕置と稗貫氏 — 『稗貫家譜』の分析から —		隆次	51
269 書評と紹介 福田友之著『津軽海峡域の先史文化研究』	工藤	清泰	72
270 書評と紹介 長谷川成一著			
『北の世界遺産 白神山地の歴史学的研究 森林・鉱山・人間』…	脇野	博	76
271 書評と紹介 『青森県史 資料編 近現代6 高度経済成長期の青森県』	神田	健策	79
Mr. 199 F. 1994 F. Marie F.			
第138号 2015年3月	.=N .11:	∳ 7 →	4
272 日本倉庫令復原研究の現在・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		紀子	1
273 弘前・黒石津軽家の両敬について		正雄	25
274 資料紹介 江差町鴎島沖の海揚がり遺物	′丘滕	雄生	46

	書評と紹介 書評と紹介	長谷川成一編『北奥地域史の新地平』····· 関根達人著	千葉	一大	72
210	音軒で相力	『中近世の蝦夷地と北方交易 ―アイヌ文化と内国化―』	浪川	健治	79
977	書評と紹介	『新青森市史 通史編第四巻 現代』	高瀬		83
218	書評と紹介	『青森県史 民俗編 資料 津軽』	入江	英弥	87
	39号 2015	• • •			
279	法要から見る	S萩藩一門家元祖をめぐる藩内秩序	根本	みなみ	1
280	地域の名菓を	≧探る ~近代青森県にとっての「名菓」とは何か	中園	美穂	17
281	研究ノート	弘前津軽家の両敬における書札礼	篠村	正雄	37
282	研究ノート	弘前市立弘前図書館所蔵の神田孝平から下澤保躬にあてた書簡	鴚		
		一陸奥考古学界草創期の一断面 — … 福田 友友	と・福	井 敏隆	48
283	書評と紹介	鐘江宏之著『大伴家持』(日本史リブレット 人10)	武井	紀子	62
284	書評と紹介	『青森県史 資料編 近世6 幕末維新期の北奥』	工藤	威	65
285	書評と紹介	山下須美礼著『東方正教の地域的展開と移行期の人間像			
		―北東北における時代変容意識―』	北原	かな子	68
286	書評と紹介	『新青森市史 通史編第三巻 近代』	本康	宏史	71
55 a	40 8 0010	tro H			
	40号 2016		E		1
		3ける駅家郷の編成原理とその実態(上)	原	京子	1
288		『家が向き合った「歴史」	一大		10
000		え方とアーカイブズ政策展開の側面から―	十果	一大	19
289	研究 ノート	弘前藩の蝦夷地警備と青森妙見堂	J= 11.	F1 1767	40
000	4 TA IOL 68	~発見された大星神社の鰐口は何を語るか~			48
290	資料紹介 青	青森県出土文字資料集成 ─ 『青森県史 資料編 古代2 出土文字			71
001			会・佐		71
291	書評と紹介	北東北古代集落遺跡研究会編『9~11世紀の土器編年構築と集			0.77
000	-t	特質からみた、北東北世界の実態的研究』	関根		87
	書評と紹介	『青森県史 文化財編 建築』			91
293	書評と紹介	『岩木山を科学する』・『岩木山を科学する2』	牧出	肇	96
第1	41号 60周	年記念 2016年10月			
294	賜姓源氏の初	D叙位に関する一試論	江渡	俊裕	1
295	不染斎俊恕書	青状(根城八戸家宛)の年代比定	熊谷	隆次	23
		(通称油川飛行場) の誘致をめぐる基礎的考察		大輔	39
		幕末の条約について		俊志	58
		関根達人著『モノから見たアイヌ文化史』			71
	書評と紹介				
	H. 11 - 11 - 11	『東北の古代史5 前九年・後三年合戦と兵の時代』	伊藤	博幸	77
300	書評と紹介	高橋充編『東北の中世史5 東北近世の胎動』・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			95
		畠山篤著『岩木山の神と鬼』・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			99
		比評 弘前市立博物館リニューアル常設展			105
502	. d 100 MH/TX/11 , 1h	and the state of the best of the state of th	190.1	HV ~	200
	42号 2017		m	, ,v, →	_
		』に見える「王羲之書法廿巻」の性格			1
		、信直」一奥羽大名がみた「唐入」とその影響ー			17
305	弘前藩領にお	3ける神職について	篠村	正雄	39

306	七戸藩日記類にみる同藩成立期の諸問題	中野洲	变 一耕	57
307	史料紹介 二つの児玉家、岩槻藩と弘前藩の児玉家			
	一児玉南柯と児玉武七について一	福井	敏隆	75
308	書評と紹介 小口雅史編『北方世界と秋田城』(考古学リーダー25)	渡部	育子	88
309	書評と紹介 熊谷公男編『アテルイと東北古代史』	佐藤	英雄	92
310	書評と紹介 『青森県史 資料編 中世4 金石文・編さん物・海外資料・補遺』…	千々禾	1 到	95
311	書評と紹介 『青森県史 資料編 近現代7 青森論』 ネイ	スン・カ	トプソン	99
第1	43号 2017年10月			
	榎本武揚と幕府海軍	塚越	俊志	1
	史資料紹介 青森県外ヶ浜町所在山本遺跡の航空レーザ計測結果について			
	―三重の壕をもつ所謂「古代防御性集落」の紹介―	小口	雅史	25
314	旧仙台藩士小野荘五郎の音楽論			
	一「音曲ノ不正ハ人民ノ品行ヲ乱ル」― 北原 かな子	・山下	須美礼	33
315	書評と紹介 菊池勇夫著『近世北日本の生活世界 ―北に向かう人々』 …		哲司	46
316	書評と紹介 友田昌宏編著『東北の近代と自由民権 ― 「白河以北」を越えて』…		啓孝	50
317	書評と紹介 南勉著『近代の青森県における企業家ネットワークの研究			
	─人間関係の数値化・視覚化の視点から─』 ····································	白井	泉	54
318	書評と紹介 『青森県史 資料編 近現代8 日記』		祐介	59
第1	44号 2018年3月			
	日本古代における駅家郷の編成原理とその実態(下)	原豆	京子	1
	弘前藩領における儒葬・神葬祭について 一人を神として祀るあり方一		正雄	19
	弘前藩領における木綿・古手類の移入および流通について		晃子	37
	招魂祭にみる近代青森県の地域像・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		美穂	53
	研究ノート 津軽・下北の近世海運関連石造物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		達人	79
	書評と紹介 『青森県史 資料編 考古1 旧石器・縄文草創期~中期』		石良	92
	書評と紹介 八戸の歴史双書『八戸藩遠山家日記』第一巻~第六巻		敏隆	99
0_0		11471	7741	
篊1	45号 2018年10月			
	元禄八・九年飢饉下の弘前藩における牢死について(上)	舘山	記述	1
	書評と紹介 関根達人著『墓石が語る江戸時代 大名・庶民の墓事情』		川 成一	18
	書評と紹介 福田友之著『東北北部先史文化の考古学』		清泰	21
	書評と紹介 佐藤信・小口雅史編		111 37	
0_0	『古代史料を読む』上・律令国家篇、下・平安王朝篇	黒須	友里江	25
330	書評と紹介 本田伸著『シリーズ藩物語 八戸藩』······		大輔	29
	書評と紹介 小口雅史編『古代国家と北方世界』		琢也	32
	書評と紹介 『青森県史 通史編1 原始・古代・中世』(原始~縄文)		隆	36
	書評と紹介 『青森県史 通史編1 原始・古代・中世』(中世)		清郎	42
	書評と紹介 『青森県史 通史編2 近世』		賢治	48
	書評と紹介 『青森県史 通史編3 近現代 民俗』(近現代)			52
	書評と紹介 『青森県史 通史編3 近現代 民俗』(民俗 総論)			59
	二〇一八年度東北史学会・弘前大学国史研究会 合同大会記事			62
	史料紹介 ジョン・イングによる弘前初の洗礼記録····································			
000		イロ/尔	N. 9.1	(1)
笋4	46号 2019年3月			
	元禄八·九年飢饉下の弘前藩における牢死について(下)	舘山	誠	1
009	Julion / Julity files I */JADI (田 / C 40 / 1) (3 十7 full / C / 1 /	ᄪ	PA/A	1

340 生類憐みの令と弘前藩	· 篠村	正雄	21
341「天気不勝」と自然の回復 ―天明飢饉後の豊穣祈念と除災の発源―	· 浪川	健治	40
342 明治維新期成立大名における隣藩関係 ~七戸藩を事例に~	· 中野源	吏 一耕	59
343 書評と紹介 六ヶ所村「尾駮の牧」歴史研究会編			
『尾駮の駒・牧の背景を探る』	· 福田	友之	73
344 書評と紹介 小口雅史編『律令制と日本古代国家』	· 十川	陽一	76
345 書評と紹介 原口耕一郎著『隼人と日本書紀』		慶太	79
346 書評と紹介 八戸の歴史叢書『八戸藩遠山家日記』第七巻	・ 本田	伸	83
347 書評と紹介 『青森県史 通史編1 原始・古代・中世』(第三章~第六章)…	• 永田	英明	88
348 講演要旨 『自然と政治のimbalance ―「天気不正」と「死刑除日」―』…	· 浪川	健治	95
第147号 2019年10月			
349 弘前藩における雅楽の変遷	· 山田	淳平	1
350 書評 浪川健治編『明君の時代 一十八世紀中期~十九世紀の藩主と藩政一』	· 金森	正也	18
351 書評と紹介 小瑶史朗 篠塚明彦編著『教科書と一緒に読む 津軽の歴史』…	· 竹村	俊哉	24
352 施設紹介 高岡の森弘前藩歴史館の開館	· 鶴巻	秀樹	28
第148号 2020年3月			
353 弘前藩領の寺社門前について	· 篠村	正雄	1
354 弘前藩の「実高」についての基礎的考察	· 舘山	誠	19
355 大名家在坂役人と上方銀主・その交流と交渉 - 天保飢饉時の秋田藩を通して-・・	· 金森	正也	41
356 研究ノート 細谷十太夫と仙台のハリストス正教会	· 山下	須美礼	62
357 書評と紹介 八戸の歴史叢書『八戸藩遠山家日記』第八巻	· 清水	翔太郎	73
358 書評と紹介 『「社共合同の時代」―戦後革命運動史再考―』	・ 北原	かな子	76
第149号 2020年11月			
359 落合千左衛門と伊勢屋 ―天明三年青森町騒動頭取の人物像―	· 浪川	健治	1
360 資料紹介 ロシア沿海地方、一〇世紀代の平地城・山城踏査について			
	性史・小嶋		22
361 蝦夷刀三例 一太刀と腰刀一 関根 遠	差人・田場	又 里穂	31
362 歴史随想 國史研究会草創期の一人・佐藤仁先生		清泰	40
363 書評と紹介 小口雅史編『古代東アジア史料論』	・ 坂上	康俊	47
364 書評と紹介 関根達人著『石に刻まれた江戸時代 - 無縁・遊女・北前船-』・	· 福井	敏隆	49
365 書評と紹介 北原かな子・浪川健治編『近代移行期における地域形成と音			
― 創られる伝統と異文化接触 ―』	· 山田	淳平	54
366 書評と紹介 浜田久美子著『日本史を学ぶための図書館活用術			
一辞典・史料・データベース―』	· 永田	_	61
第150記念号 2021年3月			
367 広須新田の歴史的変遷 (上)		文孝	1
368 弘前藩領における勧化について		正雄	23
369 城下町八戸における町人負担 一町役と諸繋諸掛	· 三浦	忠司	42
370 書評 新しい歴史認識をめざして			
一盧泰敦著『古代朝鮮 三国統一戦争史』を読む―	· 黒田	洋子	58

Ⅱ 著者別索引

著者名					
秋元	莉絵	290	小山	隆秀	301
浅倉	有子	200	加藤	章	107
阿部	綾子	135	門脇	朋裕	246
天野	哲也	55	金森	正也	9,72,125,350,355
新井	隆一	237,266	鐘江	宏之	7,34,89
荒川	章二	111	兼平	賢治	185,334
安藤	弥	79	印牧	信明	108
飯島	涉	202	上條	信彦	211
池田	憲隆	229	川内	淳史	188
石塚	雄士	115,258	川島	秀一	336
石堂	哲也	149	川名	禎	147
石山	晃子	230, 259, 321	河西	英通	87,188
泉杉	百良	324	河西	秀哉	203
市毛	幹幸	98, 126, 169, 173, 190, 198, 211	神田	健策	271
出光	泰生	84	神立	孝一	66
伊藤	清郎	127,333	北原	かな子	12, 119, 179, 285, 314, 338, 358
伊藤	聖子	251	木村	淳一	290
伊藤	武士	234	工藤	清泰	186,269,328,362
伊藤	博幸	299	工藤	大輔	30,64,114,144,159,180,191,205,
彌永	信美	22,29,37			216,254,296
入江	英弥	278	工藤	威	284
入間日	日 宣夫	21,33	工藤	弘樹	26, 116, 138
岩淵	令治	235	窪田	大介	75
岩森	譲	131	熊谷	隆次	178,268,295
上田	哲司	315	黒須	友里江	329
魚川	江美子	88	黒瀧	秀久	163
牛米	努	264	黒田	洋子	303,370
宇部	則保	226	小池	淳一	10
江渡	俊裕	294	小石厂	透	56, 92, 170, 175, 194
榎森	進	67	小岩	信竹	3,23,57
遠藤	巖	45	髙屋	豪瑩	40
遠藤	ゆり子	243, 267	越田	賢一郎	298
遠藤	慶太	345	児島	恭子	5
大石	直正	172	小嶋	芳孝	360
大門	正克	110	小林	亜希子	109
大島	建彦	52	小林	文雄	27
大野	敏	292	今野	日出晴	240
大平	聡	78	斉藤	利男	8
大山	誠一	2,68	坂上	康俊	363
大湯	卓二	214	坂本	寿夫	15,32,76
岡崎	寛徳	38, 100, 105, 155, 242	佐倉	由泰	248
小川	正人	18	佐々フ		14,106
小口	雅史	41,85,313,360	佐々フ		143
小熊	健	228	佐藤	一義	35,80

佐藤	智生	150,157	塚越	俊志	297,312
佐藤	英雄	309	蔦谷	大輔	182, 201, 224, 256, 330
佐藤	文孝	367	土谷	紘子	83,166
佐藤	雄生	168,263,274	鶴巻	秀樹	58,352
佐藤	裕香	290	徳竹	剛	208
佐藤	良宣	95, 265	外山	至生	25
七戸	将光	16	内藤	一成	148
篠村	正雄	222,231,262,273,281,305,320,	中川	和明	261
INC 13	TI MI	340,353,368	中園	裕	51
柴田	博子	184	中園	美穂	139, 181, 223, 247, 280, 322
清水	翔太郎	357	永田		212,260,366
清水	光明	257	永田	英明	59,347
白井	泉		中野	栄夫	17
		317			
白石	睦弥	160,198,213,218,236,245		要 一耕	13,71,133,220,306,342
末永	洋一	42,215	中村	和之	91
	一典	104	浪川	健治	210,250,276,341,348,359
鈴木	拓也	124	成田	耕治	123
鈴木	琢也	331	成田	マツヱ	40
鈴木	啓孝	316	成瀬	晃司	101
須藤	隆	332	西沢	宏予	132
関根	達人	132,173,238,291,323,361	ネイン	スン・ホブ	プソン 311
相馬	英生	221	根本	みなみ	279
十川	陽一	344	橋本	正信	199,232
曽根	ひろみ	53	荷見	守義	140
園村	義耕	24	長谷川	成一	141, 160, 245, 327
髙瀬	雅弘	277	畠山	雄公	4
高野	信治	161	原原	京子	287,319
高橋	博子	164	深谷	克己	239
高橋	博	113, 129, 187, 192, 206, 217	福井	敏隆	19,61,152,195,282,289,307,
滝尻	侑貴	300	1,000		325,364
瀧本	壽史	69,90,94,265,302	福田	友之	183,249,282,343
武井	紀子	272,283	藤沼	邦彦	96
武内	恵美子	225	藤原	義天恩	219
竹内	志夫 J 勇造	102	古川	淳一	70
			古舘	子 光治	
武田	亜弓	121			177
竹永	三男	335	本田	伸	31,65,154,167,252,346
竹村	俊哉	73, 196, 253, 255, 351	誉田	慶信	176
田坂	里穂	361	本堂	寿一	153
蓼沼	綾子	63	牧田	肇	293
舘山	誠	326, 339, 354	松尾	正人	146
田中	伸卓	39	松尾	美恵子	46
田中	郁穂	165	三浦	忠司	369
田中	祐介	318	源	了圓	128
谷本	玲大	54	宮本	敏史	207
千々禾	11 到	310	宮本	利行	130
千葉	一大	50,86,151,158,162,275,288,304	村井	章介	47
千葉	優	99	村中	健大	189

女鹿 潤哉 20,43,62,82,103

本康 宏史 286

森 公章 1,28,36,97,120

森 武麿 134

森田 悌 60,77,171

山石 勉 233

山口 吉彦 81

山下 須美礼 174,227,241,314,356

山田淳平349,365山中裕122山本隆志117横山昭男11

吉田歓193若月義小44

脇野 博 118,145,270

渡部育子308渡辺英夫93